

子実用品種アマランサス「関東2号」

子実用品種アマランサス「関東2号」は、草丈が約160～170cmの短程の系統で、機械収穫適応性が高い。

表1 生育ステージ及び成熟期・収量品質調査

播種期	平成8年6月14日			平成9年5月29日			平成10年5月29日		
	関東2号	関東1号	メキシコ	関東2号	関東1号	メキシコ	関東2号	関東1号	メキシコ
出蕾期(月日)	8.12	8.11	8.12	7.20	7.25	7.30	7.23	8.1	8.3
開花期(月日)	-	-	-	7.31	8.5	8.12	8.5	8.15	8.17
成熟期(月日)	9.24	9.26	9.24	9.20	9.25	9.27	9.25	10.1	10.1
草丈(cm)	173.3	217.5	249.8	170.8	221.5	194.6	161.0	207.2	203.6
穂長(cm)	56.1	52.8	55.9	48.7	52.0	48.4	48.7	50.5	64.0
茎径(cm)	1.6	1.8	1.5	1.4	1.6	1.8	2.0	1.7	2.0
子実重(kg/10a)	279	138	172	316	252	336	121	120	149
容積重(g/l)	843.5	836.1	825.8	838.7	860.7	869.3	853.0	857.4	856.2
千粒重(g)	0.83	0.85	0.81	0.72	0.86	0.72	0.76	0.82	0.73
倒伏程度	少	微	少	少	微	微	多	多	多

表2 播種期別の生育特性(平成10年)

播種期	5月15日	5月26日	6月6日	6月18日
出蕾期(月日)	7.5	7.19	7.30	8.5
開花期(月日)	7.20	8.3	8.12	8.17
成熟期(月日)	9.10	9.18	10.1	10.5
草丈(cm)	123.9	149.9	176.9	167.2
穂長(cm)	66.5	49.6	48.7	49.5
子実重(kg/10a)	279	109	107	99



写真1 子実(左から「メキシコ系」「関東2号」)



来歴: 「メキシコ系」に線照射を行い育成

育成地: 農林水産省農業研究センター

主な特徴

「メキシコ系」に比べて約40cm短程で、出蕾期は播種後約50～55日、成熟期は出蕾後60～65日で1週間程度早い。

花穂は、直立穂型で色は赤色。子実は、短黄白色の扁平状で、千粒重は0.7～0.8gである。

播種期は、5月中旬～6月中旬で播種期が早まると草丈は短くなる傾向にある。

写真2 子実用品種アマランサス「関東2号」(写真左)